
 教員活動報告（2019年1月～12月）

亀井 一郎（学長）

■論文

【原著】

今岡真和, 田崎史江, 中尾英俊, 畑中良太, 中村美砂, 亀井一郎: 産官学連携による認知症予防ボランティア養成講座の成果と課題. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:3-13, 2019.

■国際学会

【一般口演】

Misa Nakamura, Masakazu Imaoka, Fumie Tazaki, Taeko Takano, Kazuki Nomura, Ichiro Kamei, Masatoshi Takeda.: Association between cognitive function and body mass in community-dwelling elderly women in Japan. Euro Aging 2019, Roma, Italy, 14-16, October, 2019.

■メディア

【テレビ出演】

熱中症（対策）について. ギュギュッと和歌山 NHK 総合, 2019.8.22.

【ラジオ出演】

認知症と社会問題について. ラジオ健康相談 和歌山放送, 2019.4.30.

認知症の症状と分類. ラジオ健康相談 和歌山放送, 2019.7.15.

手術で治る認知症. ラジオ健康相談 和歌山放送, 2019.7.16.

認知症と社会問題 1（徘徊、行方不明など）. ラジオ健康相談 和歌山放送, 2019.7.17.

認知症と社会問題 2（自動車の運転について）. ラジオ健康相談 和歌山放送, 2019.7.18.

認知症と社会問題 3（個人、家族、地域、国の対策）. ラジオ健康相談 和歌山放送, 2019.7.19.

脳卒中の概要. ラジオ健康相談 和歌山放送, 2019.10.28.

脳出血と脳梗塞. ラジオ健康相談 和歌山放送, 2019.10.29.

脳卒中の発症について. ラジオ健康相談 和歌山放送, 2019.10.30.

脳卒中は季節の変わりめに要注意. ラジオ健康相談 和歌山放送, 2019.10.31.

脳卒中の予防. ラジオ健康相談 和歌山放送, 2019.11.1.

■社会活動

【講師】

地域で取り組む認知症予防. つげさん認知症・ロコモ予防ボランティア養成講座, 貝塚市民福祉センター, 2019.7.18.

認知症予防のポイント～頭が良いってどういうこと？～. つげさんヘルスチェック, 貝塚市民福祉センター, 2019.10.31.

【座長】

第10回和歌山認知症症例検討会（初級コース）. 和歌山ビッグ愛, 2019.7.11.

寺山 久美子（副学長）

■著書

【共著】

寺山久美子: 6章 座談会「作業療法の話をしよう」pp.190-218. 寺山久美子, 吉川ひろみ, 宮前珠子, 澤俊二: 作業療法の話をしよう 作業の力に気づくための歴史・理論・実践. 医学書院, 東京, 2019.9.1.

■論文

【その他】

特別企画“本を読もう！！”. 作業療法ジャーナル, 53(12):1265, 2019.

私たちの作業療法「あなたにとって作業療法とは何ですか?」. 作業療法ジャーナル, 53(13):1343, 2019.

■社会活動

【非常勤講師】

作業療法教育学特論. 首都大学東京秋葉原キャンパス, 2019.2.9.

【座長】

第9回阪和地域リハビリテーション研究会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2019.1.26.

平成30年度第2回こども療育支援室公開講座, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2019.3.30.

第16回阪和地域リハビリテーション勉強会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2019.9.29.

【学会運営】

第2回河崎フェスティバル実行委員, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2019.9.21.

一般社団法人日本作業療法士協会 名誉会員.

一般社団法人大阪府作業療法士会 名誉会員.

一般社団法人東京都作業療法士会 名誉会員.

公益社団法人日本リハビリテーション医学会 功労会員.

日本在宅ケア学会 名誉会員.

日本作業療法士連盟 相談役.

日本生活支援工学会 名誉会員.

日本保健科学学会 評議員.

「作業療法ジャーナル」編集顧問.

「総合リハビリテーション」編集同人.

【嘱託委員】

社会福祉法人 サンフレンズ 相談役.

日本ウエルエイジング協会 評議員.

日本在宅ケア教育研究所 外部評価委員.

■その他

首都大学東京 名誉教授.

武田 雅俊 (認知予備力研究センター長)

■論文

【原著】

Masakazu Imaoka, Hidetoshi Nakao, Misa Nakamura, Fumie Tazaki, Motohiro Maebuchi M, Masahisa Ibuki, Masatoshi Takeda.: Effect of Multicomponent Exercise and Nutrition Support on the Cognitive Function of Older Adults: A Randomized Controlled Trial. Clin Interv Aging, 11(14):2145-2153, 2019.

肥田光正, 今岡真和, 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 武田雅俊, 山坂宏太, 大西忠輔, 和田親宗: 地域在住高齢者における慢性痛の保有期間と心身機能の関係. 慢性疼痛, 38(1):229-233, 2019.

【その他】

武田雅俊, 芦塚あおい, 和田英嗣, 馬屋原邦博, 木村秀生: 聴覚と精神障害. 臨床精神医学, 48(12):1367-1371, 2019.

■国際学会

【一般口演】

Misa Nakamura, Masakazu Imaoka, Fumie Tazaki, Taeko Takano, Kazuki Nomura, Ichiro Kamei, Masatoshi Takeda.: Association between cognitive function and body mass in community-dwelling elderly women in Japan. Euro Aging 2019, Roma, Italy, 14-16, October, 2019.

【ポスター】

Mitsumasa Hida, Masakazu Imaoka, Hidetoshi Nakao, Misa Nakamura, Tomoko Omizu, Fumie Tazaki, Masatoshi Takeda, Katsumi Hamaoka.: Impact on physical and mental health in community-dwelling elderly population. 13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine(ISPRM 2019), Kobe, 6.9-13, 2019.

■国内学会

【一般口演】

今岡真和, 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 肥田光正, 武田雅俊, 樋口由美: 地域在住高齢者のプレフレイルと就労との関連について. 第6回地域理学療法学会, 京都, 2019.12.14-15.

山坂宏太, 肥田光正, 中村美砂, 今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 武田雅俊: 基本チェックリスト「運動機能」項目に関連する因子の検討. 第6回日本地域理学療法学会, 京都, 2019.12.14-15.

【ポスター】

河崎建人, 東眞吾, 鐘本英輝, 岡島和夫, 東森百合子, 武田雅俊: 難聴と認知症との関係. 臨床精神医学,

48(12):1403-1412.

肥田光正, 中村美砂, 今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 和田親宗, 大西忠輔, 山坂宏太, 武田雅俊: 地域在住高齢者の慢性疼痛の有無ならびに保有期間と心理機能との関係. 第3回リハビリテーション医学会秋季学術集会, 静岡, 2019.11.15-17.

中村美砂, 今岡真和, 田崎史江, 中尾英俊, 肥田光正, 生水智子, 武田雅俊: 地域在住高齢者の認知機能の推移と血中骨代謝関連物質の変化量との関係. 第26回日本未病システム学会, 名古屋, 2019.11.16-17.

■社会活動

【講師】

認知症について. つげさん認知症・ロコモ予防ボランティア養成講座, 貝塚市福祉センター, 2019.7.4.

【学会運営等】

世界生物学的精神医学会 (World Federation of Societies of Biological Psychiatry; WFSBP) 理事長.

世界精神医学会 (World Psychiatric Association; WPA) 理事.

アジア統合失調症学会 (Asian College for Schizophrenia Research) 理事.

日本精神神経学会認知症委員会 委員長.

日本統合失調症学会 理事.

日本未病システム学会 理事.

日本生物学的精神医学会 名誉会員.

日本精神神経薬理学会 名誉会員.

日本認知症学会 名誉会員.

日本老年精神医学会 評議員.

日本うつ病学会 評議員.

近畿精神神経学会 評議員.

日本医療研究開発機構: 認知症プログラムオフィサー.

日本医薬品医療機器総合機構 (PMDA) 専門委員.

近畿老年期認知症研究会 世話人.

感情行動認知研究会 代表世話人.

「精神障害」評価委員.

「慢性疼痛」評価委員.

「子供の心の健康」評価委員.

自賠責保険共済紛争処理機構紛争処理委員.

専門医常任委員.

国際交流委員.

和風会 名誉会長.

先進医薬財団 理事.

イザイ協会 理事.

“Psychiatry and Clinical Neurosciences” Editor-in-chief emeritus.

「臨床精神医学」編集委員.

「精神医学」編集同人.

「分子精神医学」編集同人.

「臨床精神薬理」編集協力.

■研究助成

武田雅俊 (代表), 森原剛史, 大河内正康, 酒井桂太: 先進的バイオマーカーを活用した年地予備力の本態解明. 科学研究費 基盤 (C), 2019-2022 年度.

芦塚あおい (代表), 武田雅俊, 鐘本英輝: 睡眠の質と日本活動量の客観的測定を用いた睡眠導入剤によるうつ/アパシー症状の改善. 科学研究費 基盤 (C), 2019-2022 年度.

<理学療法学専攻>

今井 亮太

■論文

【原著】

Michihiro Osumi, Masahiko Sumitani, Ryota Imai, Shu Morioka.: Fear of movement disturbs inter-limb coupling in complex regional pain syndrome. *Annals of Physical and Rehabilitation Medicine*. 19(S1877-0657):30119-30128, 2019.

Michihiro Osumi, Masahiko Sumitani, Tomohiko Nishigami, Akira Mibu, Yuki Nishi, Ryota Imai, Gosuke Sato, Yuki Nagakura, Shu Morioka.: Kinesiophobia modulates lumbar movement in people with chronic low back pain: A kinematic analysis of lumbar bending and returning movement. *European journal of Spine*. 28(7):1572-1578, 2019.

■国際学会

【ポスター】

Ryota Imai, Michihiro Osumi, Tomoya Ishigaki, Shu Morioka.: Relationship between pain and hesitation of movement initiation in acute phase after surgery. *The 11th Congress of the European Pain Federation EFIC® (Valencia), Valencia, 3-7, September, 2019.*

■国内学会

【一般口演】

藤井廉, 今井亮太, 西裕樹, 森岡周: 腰痛を持つ就労者の作業動作における痛み及び運動恐怖の関係性. 第41回日本疼痛学会, 名古屋, 2019.7.12-13.

藤井廉, 今井亮太, 西裕樹, 森岡周: 腰痛の程度と運動恐怖による就労者の運動学的特徴 - 作業動作の経時的変化に着目して -. 第24回日本ペインリハビリテーション学会学術大会, 名古屋, 2019.9.21-22.

田中陽一, 重藤隼人, 古賀優之, 今井亮太, 森岡周: 慢性疼痛の日内律動性について - 律動性の各タイプ分類と疼痛特性について -. 第24回日本ペインリハビリテーション学会学術大会, 名古屋, 2019.9.22-23.

今井亮太, 久保峰鳴, 石垣智也, 瓜谷大輔, 西上智彦, 藤井唯誌, 森岡周: 人工膝関節置換術患者における疼痛経過の個別特性を用いた予後予測の検討 - クラスタ解析を用いた類型化 -. 第7回日本運動器理学療法学術大会, 岡山, 2019.10.5-6.

萬福允博, 西上智彦, 壬生彰, 田中克宜, 今井亮太, 住吉一浩: 乳がん術後6ヶ月の疼痛には液化リンパ節郭清と中枢性感作関連症状が関連する. 第7回日本運動器理学療法学術大会, 岡山, 2019.10.5-6.

水野純一, 今井亮太: デイサービスとフィットネスの併用が身体機能に及ぼす異影響. 第7回日本予防理学療法学会, 広島, 2019.10.19.

【ポスター】

今井亮太, 久保峰鳴, 石垣智也, 瓜谷大輔, 西上智彦, 森岡周: 人工膝関節置換術後患者の疼痛特性が1年後の日常生活動作に与える影響. 第12回日本運動器疼痛学会, 東京, 2019.11.30-12.1.

大住倫弘, 住谷昌彦, 大竹祐子, 西上智彦, 壬生彰, 西祐樹, 今井亮太, 佐藤剛介, 長倉侑祐, 森岡周: 慢性腰痛者における運動恐怖に及ぼす影響. 第12回運動器疼痛学会, 東京, 2019.11.30-12.1.

■社会活動

【学会運営】

今井亮太: 日本ペインリハビリテーション学会理事会, 日本ペインリハビリテーション学会, 名古屋都市センター, 2019.9.20.

【座長】

第24回日本ペインリハビリテーション学会学術大会, 名古屋, 2019.9.22-23.

【講師】

臨床の疑問をどのように研究につなげるか. 福岡リハビリテーション病院, 2019.3.28.

腰痛について. エヴァーウォーク, 2019.6.21.

ペインリハビリテーションについて. 甲南女子大学, 2019.6.29.

今岡 真和

■著書

【共著】

今岡真和：田平隆行，田中寛之 編集：Evidence Based で考える認知症リハビリテーション．医学書院，東京，2019.9.

■論文

【原著】

Masakazu Imaoka, Hidetoshi Nakao, Misa Nakamura, Fumie Tazaki, Motohiro Maebuchi, Masahisa Ibuki, Masatoshi Takeda.: Effect of Multicomponent Exercise and Nutrition Support on the Cognitive Function of Older Adults: A Randomized Controlled Trial. *Clinical Interventions in Aging*, 11(14):2145-2153, 2019.

今岡真和，田崎史江，中尾英俊，畑中良太，中村美砂，亀井一郎：産官学連携による認知症予防ボランティア養成講座の成果と課題．大阪河崎リハビリテーション大学紀要，13:3-13, 2019.

畑中良太，今岡真和，岩田恭幸：腕運動に随伴する眼球運動の発生源に関する研究．大阪河崎リハビリテーション大学紀要，13:14-26, 2019.

中尾英俊，今岡真和，岡健司，肥田光正，森藤武，橋本雅至，松本和幸，北研二：健常者の足部高測定による足部アーチ評価とアーチ高に影響を及ぼす因子．バイオメカニズム学会誌，13:14-26, 2019.

肥田光正，今岡真和，中村美砂，中尾英俊，田崎史江，生水智子，武田雅俊，山坂宏太，大西忠輔，和田親宗：地域在住高齢者における慢性痛の保有期間と心身機能の関係．慢性疼痛，38(1):229-233, 2019.

■国際学会

【一般口演】

Misa Nakamura, Masakazu Imaoka, Fumie Tazaki, Taeko Takano, Kazuki Nomura, Ichiro Kamei, Masatoshi Takeda.: Association between cognitive function and body mass in community-dwelling elderly women in Japan. *Euro Aging 2019*, Roma, Italy, 14-16, October, 2019.

【ポスター】

Hidetoshi Nakao, Masakazu Imaoka, Kenji Oka, Mitsumasa Hida, Takeshi Morifuji, Masashi Hashimoto, Kazuyuki Matsumoto, Kenji Kita.: Body Factors of Low Arch of Foot for Middle and Senior Age. *WCPT congress*, Geneva Switzerland, 10-14, May, 2019.

Hidetoshi Nakao, Masakazu Imaoka, Kenji Oka, Mitsumasa Hida, Takeshi Morifuji, Masashi Hashimoto, Kazuyuki Matsumoto, Kenji Kita.: Factor Affecting Low-Arch and High-Arch of Foot. *International society of physical and Rehabilitation Medicine world congress*, Kobe, 9-13, June, 2019.

Mitsumasa Hida, Masakazu Imaoka, Hidetoshi Nakao, Misa Nakamura, Tomoko Omizu, Fumie Tazaki, Masatoshi Takeda, Katsumi Hamaoka.: Impact on Physical and Mental Health in Community-Dwelling Elderly Population. *International society of Physical and Rehabilitation Medicine world congress*, Kobe, 9-13, June, 2019.

Masakazu Imaoka, Misa Nakamura, Hidetoshi Nakao, Fumie Tazaki, Motohiro Maebuchi, Masahisa Ibuki.: Effect of multicomponent exercise and nutrition support on the cognitive function of older adults: A randomized controlled trial. *International society of physical and Rehabilitation Medicine world congress*, Kobe, 9-13, June, 2019.

Masakazu Imaoka, Misa Nakamura, Hidetoshi Nakao, Fumie Tazaki.: Pre-sarcopenia/sarcopenia revert rates of participants in a three-month exercise class. *International society of physical and Rehabilitation Medicine world congress*, Kobe, 9-13, June, 2019.

Tomoko Omizu, Fumie Tazaki, Misa Nakamura, Masakazu Imaoka, Hidetoshi Nakao, Mitsumasa Hida, : Relationship between horticultural activities and sleep status among older adults living in a community: A questionnaire analysis and a fact-finding survey related to sleep (地域在住高齢者における園芸活動と睡眠状況の関係－アンケートからの考察と睡眠に関する実態調査の結果から－). *JSPPR-JHTA Joint International Symposium & 2019 Annual Meeting*, Tokyo, 7-8, December, 2019.

■国内学会

【一般口演】

今岡真和, 中村美砂, 田崎史江, 中尾英俊: 運動教室実施によるプレサルコペニア・サルコペニアのリバート率, コンバート率について. 第 58 回近畿理学療法学会, 奈良, 2019.1.20.

今岡真和, 中村美砂, 田崎史江, 中尾英俊: 地域在住高齢者の主観的健康感とフレイルとの関連について. 第 21 回日本骨粗鬆症学会, 神戸, 2019.10.5-6.

今岡真和, 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 肥田光正, 武田雅俊, 樋口由美: 地域在住高齢者のプレフレイルと就労との関連について. 第 6 回地域理学療法学会, 京都, 2019.12.14-15.

今奈良有, 松本凱貴, 中尾祐基, 今岡真和, 田中雅博: 泉州骨粗鬆症マネージャーが行う地域における 1 次予防の取り組みと今後の展望. 第 6 回日本地域理学療法学会, 京都, 2019.12.14-15.

山坂宏太, 肥田光正, 中村美砂, 今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 武田雅俊: 基本チェックリスト「運動機能」項目に関連する因子の検討. 第 6 回日本地域理学療法学会, 京都, 2019.12.14-15.

【ポスター】

生水智子, 田崎史江, 今岡真和: 地域在住高齢者における睡眠状況と園芸活動の関係. 第 78 回日本公衆衛生学会総会, 高知, 2019.10.23-25.

肥田光正, 中村美砂, 今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 和田親宗, 大西忠輔, 山坂宏太, 武田雅俊: 地域在住高齢者の慢性疼痛の有無ならびに保有期間と心理機能との関係. 第 3 回リハビリテーション医学会秋季学術集会, 静岡, 2019.11.15-17.

中村美砂, 今岡真和, 田崎史江, 中尾英俊, 肥田光正, 生水智子, 武田雅俊: 地域在住高齢者の認知機能の推移と血中骨代謝関連物質の変化量との関係. 第 26 回日本未病システム学会, 名古屋, 2019.11.16-17.

■研究会

【招待講演】

今岡真和: 地域理学療法分野における新しい職域の形成. 関西医療学園専門学校校友会, 関西医療学園専門学校別館, 2019.2.16.

今岡真和: 骨折を防ぐためには. 貝塚市介護者家族の会, 貝塚市保健センター, 2019.4.17.

今岡真和: 地域の資源を活用して行う認知症予防活動の成果と現状. 和歌山大学岸和田サテライト, 2019.6.19.

今岡真和: 認知症予防講座. 貝塚市視覚障害者の会, 貝塚市福祉センター, 2019.7.25.

今岡真和: 骨粗鬆症を予防しよう. 民生委員高齢部会, 貝塚市社会福祉協議会, 2019.8.1.

今岡真和: 嚥下障害と姿勢調整. 富田林特定給食研究会, 富田林保健センター, 2019.9.9.

今岡真和: 地域資源を活用した認知症予防の成果と現状. つるかめ大学, 2019.9.9.

今岡真和: 加齢医学分野における運動介入戦略を考える～サルコペニア・オステオポロシス・認知症へのアプローチとエビデンス. 貝塚市理学療法協会会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2019.10.16.23.

今岡真和: 認知症・ロコモ予防. 貝塚市スポーツ振興委員, 2019.10.19.

今岡真和: ここまでわかった認知症予防. 木鳥校区福祉委員会ボランティア部会, 貝塚市三ツ松会館, 2019.11.2.

今岡真和: ロコモティブシンドロームの予防・改善するために. 貝塚市健康づくり推進委員, 貝塚市保健センター, 2019.12.11.

今岡真和: ここまでわかった認知症予防. 岸和田市北部地域包括支援センター, 春木市民センター, 2019.12.25.

■メディア

【取材協力】

J-com デイリーニュース. 2019.1.18.

【記事】

大阪府健康づくりアワード 職場・地域で 16 団体表彰. 毎日新聞 大阪, 2019.2.21.

大阪府健康づくりアワード受賞. 広報かいづか, 2019.4.1.

音楽健康協会. 音健協通信, 2019.4.15.

ボランティア養成講座. 広報かいづか, 2019.6.1.

わだいな. 読売新聞, 2019.6.18.

つげさんアタマとカラダをのヘルスチェック. 広報かいづか, 2019.7.1.

スキルアップ研修会. 広報西校区福祉だより, 2019.10.1.

つげさん元気アップ教室. 広報かいづか, 2019.11.1.

「音健アワード 2019」受賞 9 作品生活総合機能改善機器「DX エルダーシステム」来年配信. PRTimes,

2019.11.28.

「音健アワード2019」受賞9作品生活総合機能改善機器「DXエルダーシステム」来年配信. excite ニュース, 2019.11.28.

「音健アワード2019」受賞9作品生活総合機能改善機器「DXエルダーシステム」来年配信. 時事ドットニュース, 2019.11.28.

「音健アワード2019」受賞9作品生活総合機能改善機器「DXエルダーシステム」来年配信. 時事メディカル, 2019.11.28.

「音健アワード」優秀賞9組表彰. 毎日新聞 東京, 2019.11.28.

優れた音楽レクを表彰 音健アワード2019. 高齢者住宅新聞, 2019.12.11.

■社会活動

【講師】

第2回つげさん認知症予防教室. 貝塚市民福祉センター, 2019.1.18-4.25.

認知症予防のための運動と身体機能測定法. つげさん認知症・ロコモ予防ボランティア養成講座, 貝塚市福祉センター, 2019.7.4.

リハビリテーション看護. 河崎会看護専門学校, 2019.7.10, 17, 24, 8.28.

身体機能測定法. つげさん認知症・ロコモ予防ボランティア養成講座, 貝塚市福祉センター, 2019.7.11.

認知症・ロコモ予防講演会. 貝塚市協浜町会館, 2019.10.19.

つげさんアタマとカラダを知るヘルスチェック. 貝塚市民福祉センター, 2019.10.31.

ここまでわかった認知症予防. 春木市民センター, 2019.12.25.

【学会運営】

第21回精神・心理領域理学療法部門セミナー. 大阪, 2019.8.18.

【座長】

一般口述3老年学2第6回地域理学療法学会. 京都, 2019.12.14.

【嘱託委員】

貝塚市介護認定審査会 委員 2019.4.1～.

【査読】

保健医療学会.

第6回日本地域理学療法学会学術大会.

第31回大阪府理学療法学会学術大会.

第8回日本支援工学理学療法学会学術大会.

第1回大阪府理学療法士会南支部新人症例発表会.

BMC Health Services Research Peer review.

Mobility and Aging: Falls Prevention Among the Elderly. OBM Geriatrics Peer review.

■研究助成

今岡真和（代表）, 中村美砂: フレイル、認知機能低下に関わる要因のコホート調査. 大阪河崎リハビリテーション大学 共同研究費, 2019年度.

畑中良太（代表）, 今岡真和: 発達協調性運動障害を持つ児童の運動介入効果の検証. 大阪河崎リハビリテーション大学 共同研究費, 2019年度.

■受賞

第4回大阪府健康づくりアワード 大阪府知事賞（最優秀賞）.

大阪河崎リハビリテーション大学 教員顕彰 2019.10.1.

日本音楽健康協会 音健アワード2019 優秀賞 2019.11.28.

■その他

貝塚市理学療法士会 副会長. 2018.10.10～.

岡 健司

■論文

【原著】

中尾英俊, 今岡真和, 岡健司, 肥田光正, 森藤武, 橋本雅至, 松本和幸, 北研二: 健常者の足部高測定による足部アーチ評価とアーチ高に影響を及ぼす因子. バイオメカニズム学会誌, 13:14-26, 2019.

【短報】

岡健司, 小柰武陸: ヒトにおける腕渡り動作の三次元運動解析の試み. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:55-61, 2019.

【報告】

野村和樹, 岡健司: 『聞き書きマップ』を活用した子どもの育みについての一提言. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:73-76, 2019.

小柰武陸, 岡健司, 畑中良太, 野村和樹: 軽度発達障がい児に対する理学療法士の関わり方—第一報—. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:77-80, 2019.

■国際学会

【ポスター】

Hidetoshi Nakao, Masakazu Imaoka, Kenji Oka, Mitsumasa Hida, Takeshi Morifuji, Masashi Hashimoto, Kazuyuki Matsumoto, Kenji Kita.: Body Factors of Low Arch of Foot for Middle and Senior Age. WCPT congress, Geneva Switzerland, 10-14, May, 2019.

Hidetoshi Nakao, Masakazu Imaoka, Kenji Oka, Mitsumasa Hida, Takeshi Morifuji, Masashi Hashimoto, Kazuyuki Matsumoto, Kenji Kita.: Factor Affecting Low-Arch and High-Arch of Foot. ISPRM2019, Kobe, 9-13, June, 2019.

■国内学会

【一般口演】

後藤遼佑, 岡健司, Neysa Grider-Potter, 設楽哲弥, 中野良彦: シロテテナガザルが行う複数のロコモーション様式における最長筋活動の類似性について. 第73回日本人類学会大会, 佐賀, 2019.10.12-14.

岡健司, 小柰武陸: ヒトのブラキエーションにおける下肢・体幹の運動解析. 第40回バイオメカニズム学術講演会, 愛知, 2019.11.30-12.1.

後藤遼佑, 岡健司, Neysa Grider-Potter, 設楽哲弥, 中野良彦: 二足歩行における最長筋の分節間活動位相シフト—シロテテナガザルとニホンザルの場合—. 第40回バイオメカニズム学術講演会, 愛知, 2019.11.30-12.1.

【ポスター】

岡健司, 小柰武陸: ステップ長の異なるヒト腕渡り動作の比較. 第73回日本人類学会大会, 佐賀, 2019.10.12-14.

Neysa Grider-Potter, Ryousuke Goto, Tetsuya Shitara, Kenji Oka, Yoshihiko Nakano.: Substrate compliance and head stability during arboreal locomotion in *Hylobates* lar. 第73回日本人類学会大会, 佐賀, 2019.10.12-14.

■社会活動

【学会運営】

バイオメカニズム学会誌 編集委員.

公益社団法人 大阪府理学療法士会 泉州ブロック 第14回新人症例発表会 運営委員 (演題部). 2019.1.13.

■研究助成

岡健司 (代表): ヒトのブラキエーション動作の運動学的・筋電図学的分析. 科学研究費 基盤研究 (C), 2017.4-2020.3.

小西 正良

■社会活動

【非常勤講師】

解剖学生理学. 京都先端科学大学健康医療学部言語聴覚学科, 2019.4.1-2020.3.31.

解剖生理学. 河崎会看護専門学校看護第2学科, 2019.4.1-2020.1.31.

小柰 武陸

■論文

【原著】

岩城隆久, 小柰武陸, 大西智也, 三上章允: 地域在住高齢者の認知機能と転倒経験の関係について. 理学療法科学,

34(4):393-398, 2019.

【短報】

岡健司, 小恣武陸: ヒトにおける腕渡り動作の三次元運動解析の試み. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:55-61, 2019.

【報告】

小恣武陸, 岡健司, 畑中良太, 野村和樹: 軽度発達障がい児に対する理学療法士の関わり方—第一報—. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:77-80, 2019.

■国内学会

【一般口演】

岡健司, 小恣武陸: ヒトのブラキエーションにおける下肢・体幹の運動解析. 第40回バイオメカニズム学術講演会, 愛知, 2019.11.30-12.1.

【ポスター】

岡健司, 小恣武陸: ステップ長の異なるヒト腕渡り動作の比較. 第73回日本人類学会大会, 佐賀, 2019.10.12-14.

■社会活動

【非常勤講師】

児童・放課後等デイサービスにおける運動療法の意義, 和歌山リハビリ専科グループ, 2019.3.27.

物理療法学実習. 和歌山国際厚生学院, 2019.4-12.

情報処理. 河崎会看護専門学校看護第1学科, 2019.9-11.

【学会運営】

貝塚市理学療法士会 会長. 2018.10.10～.

公益社団法人日本理学療法士協会 精神心理理学療法部門 副代表.

公益社団法人大阪府理学療法士協会 職能局 公益事業部 部員.

第21回精神・心理領域理学療法部門研修会 研修会責任者, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2019.8.18.

国際レッドコード Neurac I コース, 和歌山, 2019.10.6,26-27.

酒井 桂太

■著書

【共著】

酒井桂太: 第2章(17) 協調性検査・(18) 持続力の評価, pp.261-283. 潮見泰藏, 下田信明 編集: リハビリテーション基礎評価学第1版増補. 羊土社, 東京, 2019.2.

■社会活動

【講師】

臨床実習指導者講習会 診療参加型臨床実習における評価. 福岡国際医療福祉学院, 2019.2.17.

臨床実習指導者講習会 診療参加型臨床実習における評価. 兵庫医療大学, 2019.3.24.

臨床実習指導者講習会 診療参加型臨床実習における評価. 東北文化学園大学, 2019.4.21.

臨床実習指導者講習会 診療参加型臨床実習における評価. 星城大学リハビリテーション大学, 2019.5.6.

第102回福岡県理学療法士学術研修大会 日本理学療法教育学会の現状と理学療法教育の課題. アクロス福岡, 2019.8.18.

【学会運営】

公益社団法人日本理学療法士協会 日本理学療法教育学会 代表運営幹事.

公益社団法人日本理学療法士協会 指定規則等検証委員会 委員.

臨床実習指導者講習会大阪府養成校協議会 理事.

【座長】

教育講演司会 第8回日本理学療法教育学会学術大会. 愛知, 2019.11.23-24.

【嘱託委員】

医学書院 雑誌「理学療法ジャーナル」編集同人.

貝塚市介護認定審査会 委員.

■研究助成

武田雅俊（代表）、森原剛史、大河内正康、酒井桂太：先進的バイオマーカーを活用した年地予備力の本態解明．科学研究費 基盤 (C), 2019-2022 年度．

坪田 裕司

■国際学会

【ポスター】

Ai Nishitani, Toru Yoshihara, Miyuu Tanaka, Mitsuru Kuwamura, Masahide Asano, Yuji Tsubota, Takashi Kuramoto: Muscle weakness and impaired motor coordination in Hcn1-deficient rats. *Experimental Animals*, 9, July, 2019.

■社会活動

【学会運営】

関西実験動物研究会 評議員, 幹事. 2017.4-2019.3.

日本生理学会 評議員. 2019.4-2020.3.

Experimental Animals 編集委員会 Editor 編集委員, 査読者. 2019.4-2020.3.

第 67 回日本実験動物学会総会 プログラム委員. 2019.10-2020.5.

日本実験動物学会 評議員. 2019.4-2021.3.

【講師】

大学院生指導, 学生実習指導. 和歌山県立医科大学学部 2 年生, 院生, 研究生, 第二生理学教室, 2018.4-2020.3.

【座長】

関西実験動物研究会 第 141 回研究会, 京都大学学友会館, 2019.3.15.

【嘱託委員】

日本高等教育評価機構 大学評価員 2019.4-2021.3.

中尾 英俊

■著書

【共著】

中尾英俊, 橋本雅至: 体幹の理学療法. pp.2-15. 橋本雅至 編集, 松尾善美 監修: 教科書にはない敏腕 PT のテクニック 臨床実践 体幹の理学療法. 文光堂, 東京, 2019.8.

■論文

【原著】

Masakazu Imaoka, Hidetoshi Nakao, Misa Nakamura, Fumie Tazaki, Motohiro Maebuchi M, Masahisa Ibuki, Masatoshi Takeda.: Effect of Multicomponent Exercise and Nutrition Support on the Cognitive Function of Older Adults: A Randomized Controlled Trial. *Clin Interv Aging*, 11(14):2145-2153, 2019.

今岡真和, 田崎史江, 中尾英俊, 畑中良太, 中村美砂, 亀井一郎: 産官学連携による認知症予防ボランティア養成講座の成果と課題. *大阪河崎リハビリテーション大学紀要*, 13:3-13, 2019.

中尾英俊, 今岡真和, 岡健司, 肥田光正, 森藤武, 橋本雅至, 松本和幸, 北研二: 健常者の足部高測定による足部アーチ評価とアーチ高に影響を及ぼす因子. *バイオメカニズム学会誌*, 13:14-26, 2019.

肥田光正, 今岡真和, 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 武田雅俊, 山坂宏太, 大西忠輔, 和田親宗: 地域在住高齢者における慢性痛の保有期間と心身機能の関係. *慢性疼痛*, 38(1):229-233, 2019.

中尾英俊, 橋本雅至, 濱田太郎, 木下和昭, 森藤武, 大槻信吾: 腰痛を有する高校野球選手における体幹・股関節筋力と腰椎アライメントとの関係性. *日本臨床スポーツ医学会誌*, 27(1):27-33, 2019.

■国際学会

【ポスター】

Hidetoshi Nakao, Masakazu Imaoka, Kenji Oka, Mitsumasa Hida, Takeshi Morifuji, Masashi Hashimoto, Kazuyuki Matsumoto, Kenji Kita.: Body Factors of Low Arch of Foot for Middle and Senior Age. WCPT congress, Geneva Switzerland, 10-14, May, 2019.

Hidetoshi Nakao, Masakazu Imaoka, Kenji Oka, Mitsumasa Hida, Takeshi Morifuji, Masashi Hashimoto, Kazuyuki Matsumoto, Kenji Kita.: Factor Affecting Low-Arch and High-Arch of Foot. ISPRM2019, Kobe, 9-13,

June, 2019.

Mitsumasa Hida, Masakazu Imaoka, Hidetoshi Nakao, Misa Nakamura, Tomoko Omizu, Fumie Tazaki, Masatoshi Takeda, Katsumi Hamaoka.: Impact on physical and mental health in community-dwelling elderly population. 13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine(ISPRM 2019), Kobe, 9-13, June, 2019.

Masakazu Imaoka, Misa Nakamura, Hidetoshi Nakao, Fumie Tazaki, Motohiro Maebuchi, Masahisa Ibuki.: Effect of multicomponent exercise and nutrition support on the cognitive function of older adults: A randomized controlled trial. International society of physical and Rehabilitation Medicine world congress, Kobe, 9-13, June, 2019.

Masakazu Imaoka, Misa Nakamura, Hidetoshi Nakao, Fumie Tazaki.: Pre-sarcopenia/sarcopenia revert rates of participants in a three-month exercise class. International society of physical and Rehabilitation Medicine world congress, Kobe, 9-13, June, 2019.

Hidetoshi Nakao, Dilixiati Jirela, Kazuyuki Matsumoto, Minoru Yoshida, Kenji Kita.: Emotion Recognition from Emoticons using Convolutional Neural Networks. Second International Seminar and Workshop on Technological Competency as Caring in the Health Sciences, Tokushima University, kuramoto campus, Tokushima University, 17-19, August, 2019.

Tomoko Omizu, Fumie Tazaki, Misa Nakamura, Masakazu Imaoka, Hidetoshi Nakao, Mitsumasa Hida, : Relationship between horticultural activities and sleep status among older adults living in a community: A questionnaire analysis and a fact-finding survey related to sleep (地域在住高齢者における園芸活動と睡眠状況の関係－アンケートからの考察と睡眠に関する実態調査の結果から－). JSPPR-JHTA Joint International Symposium & 2019 Annual Meeting, Tokyo, 7-8, December, 2019.

■国内学会

【一般口演】

今岡真和, 中村美砂, 田崎史江, 中尾英俊: 運動教室実施によるプレサルコペニア・サルコペニアのリバート率、コンバート率について. 第58回近畿理学療法学会, 奈良, 2019.1.20.

今岡真和, 中村美砂, 田崎史江, 中尾英俊: 地域在住高齢者の主観的健康感とフレイルとの関連について. 第21回日本骨粗鬆症学会, 神戸, 2019.10.5-6.

今岡真和, 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 肥田光正, 武田雅俊, 樋口由美: 地域在住高齢者のプレフレイルと就労との関連について. 第6回地域理学療法学会, 京都, 2019.12.14-15.

山坂宏太, 肥田光正, 中村美砂, 今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 武田雅俊: 基本チェックリスト「運動機能」項目に関連する因子の検討. 第6回日本地域理学療法学会, 京都, 2019.12.14-15.

【ポスター】

肥田光正, 中村美砂, 今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 和田親宗, 大西忠輔, 山坂宏太, 武田雅俊: 地域在住高齢者の慢性疼痛の有無ならびに保有期間と心理機能との関係. 第3回リハビリテーション医学会秋季学術集会, 静岡, 2019.11.15-17.

中村美砂, 今岡真和, 田崎史江, 中尾英俊, 肥田光正, 生水智子, 武田雅俊: 地域在住高齢者の認知機能の推移と血中骨代謝関連物質の変化量との関係. 第26回日本未病システム学会, 名古屋, 2019.11.16-17.

中村 美砂

■論文

【原著】

Sachiko Nomura, Akihiro Kitami, Ryoko Takao-Kawabata, Aya Takakura, Momoko Nakatsugawa, Ryohei Kono, Akihiro Maeno, Akihiko Tokuda, Yukihiro Isogai, Toshinori Ishizuya, Hiroto Utsunomiya, Misa Nakamura.: Teriparatide Improves Bone and Lipid Metabolism in a Male Rat Model of Type 2 Diabetes Mellitus. Endocrinology, 160(10):2339-2352, 2019.

Masakazu Imaoka, Hidetoshi Nakao, Misa Nakamura, Fumie Tazaki, Motohiro Maebuchi M, Masahisa Ibuki, Masatoshi Takeda.: Effect of Multicomponent Exercise and Nutrition Support on the Cognitive Function of Older Adults: A Randomized Controlled Trial. Clin Interv Aging, 11(14):2145-2153, 2019.

肥田光正, 今岡真和, 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 武田雅俊, 山坂宏太, 大西忠輔, 和田親宗: 地域在住高齢者における慢性痛の保有期間と心身機能の関係. 慢性疼痛, 38(1):229-233, 2019.

今岡真和, 田崎史江, 中尾英俊, 畑中良太, 中村美砂, 亀井一郎: 産官学連携による認知症予防ボランティア養成講座の成果と課題. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:3-13, 2019.

■国際学会

【一般口演】

Misa Nakamura, Masakazu Imaoka, Fumie Tazaki, Taeko Takano, Kazuki Nomura, Ichiro Kamei, Masatoshi Takeda.: Association between cognitive function and body mass in community-dwelling elderly women in Japan. Euro Aging 2019, Roma, Italy, 14-16, October, 2019.

【ポスター】

Mitsumasa Hida, Masakazu Imaoka, Hidetoshi Nakao, Misa Nakamura, Tomoko Omizu, Fumie Tazaki, Masatoshi Takeda, Katsumi Hamaoka.: Impact on physical and mental health in community-dwelling elderly population. 13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine(ISPRM 2019), Kobe, 9-13, June, 2019.

Masakazu Imaoka, Misa Nakamura, Hidetoshi Nakao, Fumie Tazaki, Motohiro Maebuchi, Masahisa Ibuki.: Effect of multicomponent exercise and nutrition support on the cognitive function of older adults: A randomized controlled trial. International society of physical and Rehabilitation Medicine world congress, Kobe, 9-13, June, 2019.

Masakazu Imaoka, Misa Nakamura, Hidetoshi Nakao, Fumie Tazaki.: Pre-sarcopenia/sarcopenia revert rates of participants in a three-month exercise class. International society of physical and Rehabilitation Medicine world congress, Kobe, 9-13, June, 2019.

Tomoko Omizu, Fumie Tazaki, Misa Nakamura, Masakazu Imaoka, Hidetoshi Nakao, Mitsumasa Hida, : Relationship between horticultural activities and sleep status among older adults living in a community: A questionnaire analysis and a fact-finding survey related to sleep (地域在住高齢者における園芸活動と睡眠状況の関係 - アンケートからの考察と睡眠に関する実態調査の結果から -). JSPPR-JHTA Joint International Symposium & 2019 Annual Meeting, Tokyo, 7-8, December, 2019.

■国内学会

【一般口演】

今岡真和, 中村美砂, 田崎史江, 中尾英俊: 運動教室実施によるプレサルコペニア・サルコペニアのリバート率、コンバート率について. 第58回近畿理学療法学会, 奈良, 2019.1.20.

今岡真和, 中村美砂, 田崎史江, 中尾英俊: 地域在住高齢者の主観的健康感とフレイルとの関連について. 第21回日本骨粗鬆症学会, 神戸, 2019.10.5-6.

肥田光正, 中村美砂, 今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 和田親宗, 大西忠輔, 武田雅俊: 慢性疼痛の有無ならびに保有期間が地域在住高齢者の心身機能に与える影響. 第3回リハビリテーション医学会秋季学術集会, 静岡, 2019.11.15-17.

今岡真和, 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 肥田光正, 武田雅俊, 樋口由美: 地域在住高齢者のプレフレイルと就労との関連について. 第6回地域理学療法学会, 京都, 2019.12.14-15.

山坂宏太, 肥田光正, 中村美砂, 今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 武田雅俊: 基本チェックリスト「運動機能」項目に関連する因子の検討. 第6回日本地域理学療法学会, 京都, 2019.12.14-15.

【ポスター】

肥田光正, 中村美砂, 今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 和田親宗, 大西忠輔, 山坂宏太, 武田雅俊: 地域在住高齢者の慢性疼痛の有無ならびに保有期間と心理機能との関係. 第3回リハビリテーション医学会秋季学術集会, 静岡, 2019.11.15-17.

中村美砂, 今岡真和, 田崎史江, 中尾英俊, 肥田光正, 生水智子, 武田雅俊: 地域在住高齢者の認知機能の推移と血中骨代謝関連物質の変化量との関係. 第26回日本未病システム学会, 名古屋, 2019.11.16-17.

野村幸子, 北見彰啓, 高見亮子, 島津由香里, 高倉綾, 磯谷幸宏, 河野良平, 前野覚大, 田中浩美, 鶴澤豊暢, 宇都宮洋才, 中村美砂: PTH 製剤が2型糖尿病モデルラットの糖脂質代謝に及ぼす影響. 第26回日本未病システム学会, 名古屋, 2019.11.16-17.

河野良平, 野村幸子, 奥野祥治, 鍵弥朋子, 中村美砂, 宇都宮洋才: 山椒由来 geranyl acetate 誘導体はマスト細胞の脱顆粒を抑制する. 第26回日本未病システム学会. 名古屋, 2019.11.16-17.

■社会活動

【講師】

ロコモ予防について. つげさん認知症・ロコモ予防ボランティア養成講座, 貝塚市福祉センター, 2019.7.4.

認知症予防プロジェクト調査結果報告会. 貝塚市民福祉センター, 2019.10.30.

【スタッフ】

つげさん認知症・ロコモ予防ボランティア養成講座 貝塚市民福祉センター, 2019.7.4, 11, 18.

【委員】

うつのみやレディースクリニック研究倫理委員会.

【非常勤講師】

病理学. 河崎会看護学校第1学科, 2019.1-3.

【学会運営】

Journal of Basic and Clinical medicine Editorial board member.

World Journal of Experimental Medicine Editorial board member.

日本病理学会 評議委員.

日本内分泌学会 評議委員.

日本内分泌病理学会 評議委員.

日本未病システム学会 評議委員.

【論文査読】

Asian pacific Journal of Tropical Biomedicine (2019年1月)

Advances in Orthopedics (2019年3月)

PLos One (2019年8月)

BMC Geriatrics (2019年11月)

European Journal of Nutrition (2019年12月)

■研究助成

中村美砂 (代表): 認知症予防をめざした運動指導へのロコモ25スコアの有効性. 科学研究費 基盤 (C), 2018-2020年度.

中村美砂 (代表): 梅の認知症への効果. みなべ町みなべ梅対策協議会, 2019年度.

今岡真和 (代表), 中村美砂: フレイル、認知機能低下に関わる要因のコホート調査. 大阪河崎リハビリテーション大学 共同研究費, 2019年度.

畑中 良太

■論文

【原著】

畑中良太, 今岡真和, 岩田恭幸: 腕運動に伴う眼球運動の発生源に関する研究. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:14-26, 2019.

今岡真和, 田崎史江, 中尾英俊, 畑中良太, 中村美砂, 亀井一郎: 産官学連携による認知症予防ボランティア養成講座の成果と課題. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:3-13, 2019.

【報告】

小森武隆, 岡健司, 畑中良太, 野村和樹: 軽度発達障がい児に対する理学療法士の関わり方—第一報—. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:77-80, 2019.

■国際学会

【ポスター】

Suguru Ando, Yumi Higuchi, Tomomi Kitagawa, Tatsunori Murakami, Emiko Todo, Ryota Hatanaka, Tetsuya Tamura, Wataru Kohzaki, Mai Nagai: Daily Routine Intervention to Increase Steps in Frail Older Adults. 13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine World Congress, Kobe, 9-13, June, 2019.

■国内学会

【一般口演】

安藤卓, 樋口由美, 北川智美, 村上達典, 藤堂恵美子, 畑中良太, 田村哲也, 永井麻衣, 上月渉: 要支援・軽度要介護高齢者に対する 12 週間の日課への介入効果. 第 61 回日本老年医学会学術集会, 宮城, 2019.6.6-8.

村上達典, 樋口由美, 上田哲也, 藤堂恵美子, 北川智子, 安藤卓, 畑中良太, 永井麻衣, 上月渉, 北村綾子: 回復期リハビリテーション病棟における実績指数の補正方法に関する検証. 第 6 回日本地域理学療法学会学術大会, 京都, 2019.12.14-15.

安藤卓, 樋口由美, 北川智子, 村上達典, 藤堂恵美子, 畑中良太, 上月渉, 永井麻衣, 北村綾子, 上田哲也: 要支援・軽度要介護高齢者に対する歩数増加を目的とした日課への介入効果. 第 6 回日本地域理学療法学会学術大会, 京都, 2019.12.14-15.

北川智子, 樋口由美, 安藤卓, 村上達典, 上田哲也, 藤堂恵美子, 畑中良太, 永井麻衣, 上月渉, 北村綾子: 主観的健康感が低下した若年・中高年層地域住民の健康関連 QOL に対する身体活動量の関連. 第 6 回日本地域理学療法学会学術大会, 京都, 2019.12.14-15.

上月渉, 樋口由美, 上田哲也, 安藤卓, 北川智子, 藤堂恵美子, 畑中良太, 村上達典, 永井麻衣, 北村綾子: 家族の“介助効力感”と患者の生活機能との関連. 第 6 回日本地域理学療法学会学術大会, 京都, 2019.12.14-15.

【ポスター】

永井麻衣, 樋口由美, 藤堂恵美子, 北川智子, 安藤卓, 上田哲也, 畑中良太, 村上達典, 上月渉, 北村綾子: 訪問リハビリテーションを利用する要支援・要介護高齢者の健康関連 QOL について. 第 6 回日本地域理学療法学会学術大会, 京都, 2019.12.14-15.

■社会活動

【非常勤講師】

発達系理学療法学Ⅱ. 畿央大学, 2019 年度後期.

【講師】

第 2 回こども療育支援室公開講座 運動発達が気になる子どもの遊び-楽しみながら身体を動かす-. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2019.3.30.

臨床研究法について. 泉佐野優人会病院, 2019.9-11.

特別講義. 平成リハビリテーション専門学校, 2019.12.5.

【学会運営】

大阪府理学療法士学会 総務部副部長. 2019.6-2021.6.

【嘱託委員】

日本理学療法士協会ガイドライン・用語策底委員会. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2019.6-2020.6.

■研究助成

畑中良太 (代表), 今岡真和: 発達協調性運動障害を持つ児童の運動介入効果の検証. 大阪河崎リハビリテーション大学 共同研究費, 2019 年度.

久利 彩子

■論文

【原著】

竹内直子, 久利彩子, 綿森葉子: 安静立位における同一個人の複数回の足圧中心に対する ARIMA モデルのあてはめ. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:27-35, 2019.

藤本琢也, 久利彩子, 竹内直子, 綿森葉子: イヌムギとエノコログサの引張抵抗力の推定における地際径と草丈の有効性. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:36-45, 2019.

有末伊織, 小西有人, 岩下篤司, 田巻加津哉, 久利彩子, 吉田正樹: 歩行時に足趾骨や中足骨で床を押す力に関する研究 (第 2 報) クラスタ分析による分類方法の提案. 理学療法科学, 34(4):435-440, 2019.

■国際学会

【一般口演】

Masami Nagata, Ayako Hisari, Kenya Arai, Yusuke Yoshioka, Masaki Yoshida.: Qualitative difference in muscular activity with the region of the rectus femoris muscle. 7th Miyako Island Conference on Neuroscience, Okinawa, 2019.11.22-23.

■国内学会**【一般口演】**

竹内直子, 久利彩子, 綿森葉子: 足圧中心への ARIMA モデルの当てはめと測定間隔による平均への影響. 2019 年度統計関連学会連合大会, 滋賀大学, 2019.9.8-12.

永田昌美, 久利彩子, 新井健矢, 吉岡裕祐, 吉田正樹: 表面筋電図周波数解析を用いた大腿直筋の部位による筋活動の質的違いの検討. 第 40 回バイオメカニズム学術講演会, 中部大学, 2019.11.30-12.1.

■勉強会

久利彩子: 地域包括ケアシステム構築におけるリハビリテーション専門職の関わり. 第 16 回阪和地域リハビリテーション勉強会 大阪河崎リハビリテーション大学, 2019.9.29.

■社会活動**【ボランティア活動】**

貝塚みずま春フェスタ 2019. 水間公園, 2019.3.24.

【非常勤講師】

地域ケア論 (総論). 甲南女子大学 理学療法学科, 2019 年度前期.

肥田 光正**■論文****【原著】**

肥田光正, 今岡真和, 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 武田雅俊, 山坂宏太, 大西忠輔, 和田親宗: 地域在住高齢者における慢性痛の保有期間と心身機能の関係. 慢性疼痛, 38(1):229-233, 2019.

今岡真和, 田崎史江, 中尾英俊, 畑中良太, 中村美砂, 亀井一郎: 産官学連携による認知症予防ボランティア養成講座の成果と課題. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:3-13, 2019.

中尾英俊, 今岡真和, 岡健司, 肥田光正, 森藤武, 橋本雅至, 松本和幸, 北研二: 健常者の足部高測定による足部アーチ評価とアーチ高に影響を及ぼす因子. バイオメカニズム学会誌, 13:14-26, 2019.

大西忠輔, 中山昇平, 肥田光正, 浜岡克伺, 永崎孝之, 佐藤満: 地域における疼痛に対する装具の役割について - 行政介護予防事業参加者に対する疼痛と装具アンケート調査結果より -. PO アカデミージャーナル, 27(3):190-194, 2019.

■国際学会**【ポスター】**

Hidetoshi Nakao, Masakazu Imaoka, Kenji Oka, Mitsumasa Hida, Takeshi Morifuji, Masashi Hashimoto, Kazuyuki Matsumoto, Kenji Kita.: Body Factors of Low Arch of Foot for Middle and Senior Age. WCPT congress, Geneva Switzerland, 10-14, May, 2019.

Hidetoshi Nakao, Masakazu Imaoka, Kenji Oka, Mitsumasa Hida, Takeshi Morifuji, Masashi Hashimoto, Kazuyuki Matsumoto, Kenji Kita.: Factor Affecting Low-Arch and High-Arch of Foot. 13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine(ISPRM 2019), Kobe, 9-13, June, 2019.

Mitsumasa Hida, Masakazu Imaoka, Hidetoshi Nakao, Misa Nakamura, Tomoko Omizu, Fumie Tazaki, Masatoshi Takeda, Katsumi Hamaoka.: Impact on physical and mental health in community-dwelling elderly population. 13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine(ISPRM 2019), Kobe, 9-13, June, 2019.

Katsmi Hamaoka, Mitsumasa Hida, Tadasuke Ohnishi.: Pain-related factor in young people. 13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine(ISPRM 2019), Kobe, 9-13, June, 2019.

Kodai Kitagawa, Yoshiki Nishisako, Takayuki Nagasaki, Sota Nakano, Mitsumasa Hida, Shogo Okamatsu, Chikamune Wada.: Relationship between the required force for patient handling and the lumbar load of caregiver in musculoskeletal simulation. 7th International Symposium on Applied Engineering and Sciences(SAES2019), Malaysia, 11-12, November, 2019.

Kodai Kitagawa, Takayuki Nagasaki, Sota Nakano, Mitsumasa Hida, Shogo Okamatsu, Chikamune Wada.: Decision tree-based model for step length estimation during assistive motion. The 13th International collaboration Symposium on Information, Production and Systems(ISIPS2019), Fukuoka, 21-22, November,

2019.

Tomoko Omizu, Fumie Tazaki, Misa Nakamura, Masakazu Imaoka, Hidetoshi Nakao, Mitsumasa Hida, : Relationship between horticultural activities and sleep status among older adults living in a community: A questionnaire analysis and a fact-finding survey related to sleep (地域在住高齢者における園芸活動と睡眠状況の関係-アンケートからの考察と睡眠に関する実態調査の結果から-). JSPPR-JHTA Joint International Symposium & 2019 Annual Meeting, Tokyo, 7-8, December, 2019.

■国内学会

【招待講演】

肥田光正：介護老人保健施設でできる健康増進・介護予防。兵庫県介護老人保健施設協会阪神支部 平成30年度看護長会研修会, 宝塚商工会議所, 2019.2.28.

【一般口演】

坂梨仁勇, 南征吾, 肥田光正, 福元喜啓, 小林隆司, 青木秀哲：重度麻痺側上肢を補助的上肢へ移行する通所施設のプログラム開発研究, 滋賀県多種類連携学会, 滋賀, 2019.12.14.

今岡真和, 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 肥田光正, 武田雅俊, 樋口由美：地域在住高齢者のプレフレイルと就労との関連について. 第6回地域理学療法学会, 京都, 2019.12.14-15.

山坂宏太, 肥田光正, 中村美砂, 今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 武田雅俊：基本チェックリスト「運動機能」項目に関連する因子の検討. 第6回日本地域理学療法学会学術大会, 京都, 2019.12.14-15.

【ポスター】

川島聡史, 多田康貴, 西本昌平, 湯川貴史, 田中皓大, 肥田光正：生活行為向上マネジメントを使用し活動性が向上した1症例. 第31回兵庫県理学療法学会学術大会, 神戸, 2019.7.21.

肥田光正, 中村美砂, 今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 和田親宗, 大西忠輔, 山坂宏太, 武田雅俊：地域在住高齢者の慢性疼痛の有無ならびに保有期間と心理機能との関係. 第3回リハビリテーション医学会秋季学術集会, 静岡, 2019.11.15-17.

肥田光正, 和田親宗, 岡松将吾, 北川広大, 大西忠輔, 多田康貴, 湯川貴史, 川島聡史, 南征吾：デジタル画像計測による円背測定手法の開発. 第3回リハビリテーション医学会秋季学術集会, 静岡, 2019.11.15-17.

中村美砂, 今岡真和, 田崎史江, 中尾英俊, 肥田光正, 生水智子, 武田雅俊：地域在住高齢者の認知機能の推移と血中骨代謝関連物質の変化量との関係. 第26回日本未病システム学会, 名古屋, 2019.11.16-17.

■社会活動

【講師】

病態論Ⅶ. 宝塚市立看護専門学校, 2019.4.1-9.30.

国際エロンゲーショントレーニング協会主催指導者講習会. グランフロント大阪ナレッジサロン, 2019.4.21. 12.1.

健康のび体操. 第2回河崎フェスティバル講演会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2019.9.21.

地域包括ケアシステム構築におけるリハビリテーション専門職の関わり. 第16回 阪和地域リハビリテーション勉強会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2019.9.29.

■社会活動

【学会運営】

第58回近畿理学療法学会学術大会 演題査読委員. 奈良, 2019.1.20.

■研究助成

南征吾(代表), 肥田光正, 福元喜啓, 小林隆司, 青木秀哲, 青山朋樹：他動型/随意介助型電気刺激装置の併用と合目的動作による重度片麻痺上肢の改善効果-3次元動作解析を用いて-. 大阪河崎リハビリテーション大学共同研究費, 2019-2020年度.

古井 透

■著書

【共著】

古井透：健康長寿キャンペーンの罪-歩けなくなっても、人生は終わらない. 障害学研究 15, 特集Ⅱ pp.160-174, 明石書店, 東京, 2019.12.25.

村西 壽祥**■国内学会****【一般口演】**

上谷佑稀, 中野禎, 村西壽祥, 小藤定, 小倉亜弥子, 丸山翔太, 湯川晃矢, 間中智哉, 中村博亮, 伊藤陽一: RSA術後の三角筋硬度が術後6ヶ月の肩関節機能に及ぼす影響. 第16回肩の運動機能研究会, 長野, 2019.10.25-26.

戸高尚秀, 村西壽祥, 中野禎, 湯川晃矢, 小倉亜弥子, 丸山翔太, 上谷佑稀, 間中智哉, 中村博亮, 伊藤陽一: RSA術後における三角筋硬度と肩関節機能の関連性について. 第16回肩の運動機能研究会, 長野, 2019.10.25-26.

桑野正樹, 村西壽祥, 中野禎, 新戸剛也, 湯川晃矢, 間中智哉, 伊藤陽一: リバース型人工肩関節置換術後における日常生活満足度の調査. 第16回肩の運動機能研究会, 長野, 2019.10.25-26.

丸山翔太, 村西壽祥, 中野禎, 湯川晃矢, 小倉亜弥子, 上谷佑稀, 戸高尚秀, 間中智哉, 伊藤陽一: RSA術後の小円筋断面積変化と外旋機能について. 第16回肩の運動機能研究会, 長野, 2019.10.25-26.

丸山翔太, 池田香奈, 村西壽祥, 中野禎, 湯川晃矢, 小倉亜弥子, 上谷佑稀, 戸高尚秀, 間中智哉, 伊藤陽一: RSA術後の肩甲下筋断面積変化と内旋機能について. 第16回肩の運動機能研究会, 長野, 2019.10.25-26.

小林美貴, 湯川晃矢, 村西壽祥, 中野禎, 丸山翔太, 上谷佑稀, 戸高尚秀, 小倉亜弥子, 間中智哉, 伊藤陽一: 鏡視下腱板修復術後症例に対するポジショニング時の筋硬度評価. 第16回肩の運動機能研究会, 長野, 2019.10.25-26.

小倉亜弥子, 村西壽祥, 中野禎, 小藤定, 丸山翔太, 湯川晃矢, 上谷佑稀, 桑野正樹, 間中智哉, 伊藤陽一: RSA術後の三角筋硬度が肩関節内転可動域に与える影響. 第16回肩の運動機能研究会, 長野, 2019.10.25-26.

湯川晃矢, 村西壽祥, 中野禎, 桑野正樹, 小倉亜弥子, 丸山翔太, 上谷佑稀, 戸高尚秀, 間中智哉, 伊藤陽一: RSA術後早期における三角筋硬度と肩関節機能の男女差比較. 第16回肩の運動機能研究会, 長野, 2019.10.25-26.

木村俊介, 村西壽祥, 中野禎, 小藤定, 小倉亜弥子, 湯川晃矢, 上谷佑稀, 伊藤陽一: 鏡視下腱板修復術術後の棘下筋への治療的電気刺激の効果について. 第16回肩の運動機能研究会, 長野, 2019.10.25-26.

【ポスター】

道浦瑛生, 原田和朋, 久井康太郎, 藤井謙伍, 村西壽祥: 肩関節外旋の負荷方法と負荷量の変化による筋活動の違いについて. 第31回大阪府理学療法学会, 大阪, 2019.7.21.

上谷佑稀, 中野禎, 村西壽祥, 小藤定, 小倉亜弥子, 丸山翔太, 湯川晃矢, 間中智哉, 伊藤陽一: 棘下筋トレーニング後の筋肉血流量の変化の検討. 第16回肩の運動機能研究会, 長野, 2019.10.25-26.

■社会活動**【学会運営】**

公益社団法人大阪府理学療法士会 副会長.

公益社団法人日本理学療法士協会 代議員.

第60回近畿理学療法学会

準備委員長.

【囑託委員】

公益社団法人大阪府理学療法士会組織率向上特別委員会 委員長.

<作業療法学専攻>**石川 健二****■論文****【原著】**

石川健二, 高橋泰子, 中山美佐恵, 中岡真弘: 就労支援に携わる人材の育成－障害福祉サービス等 報酬改定からみたりハビリテーションの役割－. リハビリテーション教育研究, 25:138-139, 2019.

高橋泰子, 石川健二, 山口愛葉, 林仁司: 学生の児童虐待の認識－虐待被害を察知するための医療従事者としての役割－. リハビリテーション教育研究, 25:150-151, 2019.

■国内学会**【ポスター】**

石川健二, 高橋泰子: 臨床実習の情意面からみた効果の検証 第2報 - TEGを用いた卒業までの自我特性の変化 - . 全国リハビリテーション学校協会 第32回教育研究大会・教育研究会, 愛知, 2019.8.29-30.

石川健二, 高橋泰子, 山口三千夫: 定型発達者の日中活動と睡眠時脳波との関連 - 軽度認知症のノンレム睡眠導入に至る活動指標のパイロットスタディー - . 第20回日本早期認知症学会学術大会, 岐阜, 2019.10.20.

山口陽二, 石川健二, 内藤泰男, 水川克, 山口三千夫: 当院における片頭痛患者の高次脳機能～注意機能を中心に～. 第47回日本頭痛学会総会, 埼玉, 2019.11.15-16.

■社会活動

【講師】

認知症サポーター養成講座. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2019.5.

【学会運営】

日本作業療法士協会学会 (福岡) 演題査読委員.

近畿作業療法士会学会 (兵庫) 演題査読委員.

【その他】

NPO 法人 貝塚市就労継続支援B型あすなろクラブ 運営委員.

岡田 守弘

■社会活動

【講師】

病理学各論I (消化器内科)・病理学各論IV (血液・造血器, 感染症・アレルギー, 膠原病・内分泌). 河崎会看護専門学校看護第1学科, 2019.4-12.

成人看護 (内科 (呼吸器, 血液, 内分泌・代謝, アレルギー・膠原病, 感染症), 耳鼻咽喉). 河崎会看護専門学校看護学科, 2019.5-10.

■その他

和歌山県立医科大学付属病院 非常勤医師.

永山病院 内科・救急科 非常勤医師.

生水 智子

■論文

【原著】

肥田光正, 今岡真和, 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 武田雅俊, 山坂宏太, 大西忠輔, 和田親宗: 地域在住高齢者における慢性痛の保有期間と心身機能の関係. 慢性疼痛, 38(1):229-233, 2019.

【報告】

生水智子, 高畑進一, 中西遥, 稲富宏之, 藤原太郎, 関本充史, 福永奈美, 下川貴大, 竹田玲奈, 田中玲: 介護保険サービス未利用の要支援年延社の現状 - 大阪府岬町における新しい介護予防事業の展開に向けて -. Journal of Rehabilitation and Health Sciences, 15:25-30, 2018.

■国際学会

【ポスター】

Mitsumasa Hida, Masakazu Imaoka, Hidetoshi Nakao, Misa Nakamura, Tomoko Omizu, Fumie Tazaki, Masatoshi Takeda, Katsumi Hamaoka.: Impact on physical and mental health in community-dwelling elderly population. 13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine(ISPRM 2019), Kobe, 9-13, June, 2019.

Tomoko Omizu, Fumie Tazaki, Misa Nakamura, Masakazu Imaoka, Hidetoshi Nakao, Mitsumasa Hida, : Relationship between horticultural activities and sleep status among older adults living in a community: A questionnaire analysis and a fact-finding survey related to sleep (地域在住高齢者における園芸活動と睡眠状況の関係 - アンケートからの考察と睡眠に関する実態調査の結果から -). JSPPR-JHTA Joint International Symposium & 2019 Annual Meeting, Tokyo, 7-8, December, 2019.

■国内学会

【一般口演】

今岡真和, 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 肥田光正, 武田雅俊, 樋口由美: 地域在住高齢者のプレフレイルと就労との関連について. 第6回地域理学療法学会, 京都, 2019.12.14-15.

山坂宏太, 肥田光正, 中村美砂, 今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 武田雅俊: 基本チェックリスト「運動機能」項目に関連する因子の検討. 第6回日本地域理学療法学会, 京都, 2019.12.14-15.

【ポスター】

生水智子, 田崎史江, 今岡真和: 地域在住高齢者における睡眠状況と園芸活動の関係. 第78回日本公衆衛生学会総会, 高知, 2019.10.23-25.

肥田光正, 中村美砂, 今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 和田親宗, 大西忠輔, 山坂宏太, 武田雅俊: 地域在住高齢者の慢性疼痛の有無ならびに保有期間と心理機能との関係. 第3回リハビリテーション医学会秋季学術集会, 静岡, 2019.11.15-17.

中村美砂, 今岡真和, 田崎史江, 中尾英俊, 肥田光正, 生水智子, 武田雅俊: 地域在住高齢者の認知機能の推移と血中骨代謝関連物質の変化量との関係. 第26回日本未病システム学会, 名古屋, 2019.11.16-17.

■社会活動

【講師】

精神障害作業療法学 I. 大阪府立大学, 2019.4.9.

精神障害作業療法学実習. 大阪府立大学, 2019.10-12.

つげさんアタマとカラダを知るヘルスチェック結果説明会. 貝塚市福祉センター, 2019.10.31.

【学会運営】

第16回箱づくり法セミナー TA. 滋賀医療技術専門学校, 2019.7.20-21.

第9回 UBOM(Utena's Brief Objective Measures) 技術演習会 2019 アドバンスト・コース 実践報告. 福島, 2019.9.1.

UBOM(Utena's Brief Objective Measures) 技術演習会 in Kyoto 2019 運営及び実践報告. 京都, 2019.11.2-3.

一般社団法人 大阪府作業療法士会 学術局学術部部員.

上島 健

■論文

【その他】

上島健, 平本憲二, 谷口英治: 臨床実習で記録課題の提出に難渋した実習生の支援過程～休学中から復学後の実習支援 経過からみた考察～. リハビリテーション教育研究, 25:226-227, 2019.

■国内学会

【ポスター】

上島健, 平本憲二, 谷口英治: 臨床実習で記録課題の提出に難渋した実習生の支援過程(第2報)～臨床総合実習修了までの支援経過～. 一般社団法人 全国リハビリテーション学校協会 第32回教育研究大会, 愛知, 2019.8.29.

上島健, 平本憲二: 浴槽の深さの違いによる跨ぎ動作の分析～浴槽に入る所要時間の試行的調査～. 第53回日本作業療法学会, 福岡, 2019.9.7.

平本憲二, 原田瞬, 永井邦明, 上島健, 馬屋原邦博: 中等度知的障害者の高齢の母親の世代継承性. 第53回日本作業療法学会, 福岡, 2019.9.7.

平本憲二, 上島健, 馬屋原邦博: 強度行動障害がある知的障害者の高齢の母親の同障害者家族への関心. 第45回日本重症心身障害学会, 岡山, 2019.9.20-21.

■社会活動

【学会運営】

一般社団法人 日本作業療法士協会 代議員.

一般社団法人 日本作業療法士協会 第5期 学会演題審査委員.

公益社団法人 大阪介護福祉士会 理事. 2017.6-2019.6.

【嘱託委員】

一般社団法人大阪府作業療法士会 社会局広報部 会計. 2019.4-2020.3.

一般社団法人大阪府作業療法士会 地域局泉州ブロック 貝塚市代表・地域包括担当. 2019.4-2020.3.

大阪市障害支援区分認定審査会 委員 . 大阪市西淀川区役所 .

貝塚市介護認定審査会 委員 . 貝塚市役所 .

【講師】

介護職員初任者研修過程 . 大阪府立貝塚高等学校福祉科 , 2019.7.31.

尼崎市住宅改造費助成事業 . 尼崎市社会福祉協議会 , 2019.4-2020.3.

【座長】

第 53 回日本作業療法学会 援助機器 1. 福岡 , 2019.9.6.

嶋野 広一

■国内学会

【一般口演】

古山茂樹, 長尾徹, 嶋野広一, 福澤優: 脳卒中片麻痺患者の食事動作における麻痺手参加方法および食具の形態 .
第 39 回近畿作業療法学会, 神戸ファッションマート, 2019.6.30.

■社会活動

【講師】

介護等実習 . 帝塚山大学, 2019.6.14.

高野 珠栄子

■国際学会

【一般口演】

Misa Nakamura, Masakazu Imaoka, Fumie Tazaki, Taeko Takano, Kazuki Nomura, Ichiro Kamei, Masatoshi Takeda.: Association between cognitive function and body mass in community-dwelling elderly women in Japan. Euro Aging 2019, Roma, Italy, 14-16, October, 2019.

武井 麻喜

■国際学会

【ポスター】

Maki Takei : Kinematic Analysis of Seating Maneuvers : As a Screening Test of Movement in Daily for The Aged. The 11th International Association of Gerontology and Geriatrics Asia/Oceania Regional Congress, Taipei, 23-27, October, 2019.

■社会活動

【非常勤講師】

リハビリテーション論 . 河崎会看護専門学校看護第 1 学科 2 年生 , 2019.6-7.

【嘱託委員】

忠岡町介護認定審査会 介護認定審査委員 . 泉北郡忠岡町役場 , 2019.

【ボランティア活動】

2019 年体力測定会 高齢者認知機能とコミュニケーションの関係調査 . 京都先端科学大学 太秦キャンパス , 2019.6.22-23.

田崎 史江

■論文

【原著】

Masakazu Imaoka, Hidetoshi Nakao, Misa Nakamura, Fumie Tazaki, Motohiro Maebuchi M, Masahisa Ibuki, Masatoshi Takeda.: Effect of Multicomponent Exercise and Nutrition Support on the Cognitive Function of Older Adults: A Randomized Controlled Trial. Clin Interv Aging, 11(14):2145-2153, 2019.

今岡真和, 田崎史江, 中尾英俊, 畑中良太, 中村美砂, 亀井一郎: 産官学連携による認知症予防ボランティア養成講座の成果と課題 . 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:3-13, 2019.

肥田光正, 今岡真和, 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 武田雅俊, 山坂宏太, 大西忠輔, 和田親宗: 地域

在住高齢者における慢性痛の保有期間と心身機能の関係。慢性疼痛, 38(1):229-233, 2019.

【報告】

Fumie Tazaki, Atsuko Fukuyama, Kazue Tazaki, Experimental Dyeing with Tree Chip of Kurogaki(Black Persimmon; Diospyros kaki Thunb.). 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:66-72, 2019.

■国際学会

【一般口演】

Misa Nakamura, Masakazu Imaoka, Fumie Tazaki, Taeko Takano, Kazuki Nomura, Ichiro Kamei, Masatoshi Takeda, Association between cognitive function and body mass in community-dwelling elderly women in Japan. Euro Aging 2019, Roma, Italy, 14-16, October, 2019.

【ポスター】

Mitsumasa Hida, Masakazu Imaoka, Hidetoshi Nakao, Misa Nakamura, Tomoko Omizu, Fumie Tazaki, Masatoshi Takeda, Katsumi Hamaoka, Impact on physical and mental health in community-dwelling elderly population. 13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine(ISPRM 2019), Kobe, 9-13, June, 2019.

Masakazu Imaoka, Misa Nakamura, Hidetoshi Nakao, Fumie Tazaki, Motohiro Maebuchi, Masahisa Ibuki, Effect of multicomponent exercise and nutrition support on the cognitive function of older adults: A randomized controlled trial. International society of physical and Rehabilitation Medicine world congress, Kobe, 9-13, June, 2019.

Masakazu Imaoka, Misa Nakamura, Hidetoshi Nakao, Fumie Tazaki, Pre-sarcopenia/sarcopenia revert rates of participants in a three-month exercise class. International society of physical and Rehabilitation Medicine world congress, Kobe, 9-13, June, 2019.

Tomoko Omizu, Fumie Tazaki, Misa Nakamura, Masakazu Imaoka, Hidetoshi Nakao, Mitsumasa Hida, Relationship between horticultural activities and sleep status among older adults living in a community: A questionnaire analysis and a fact-finding survey related to sleep (地域在住高齢者における園芸活動と睡眠状況の関係—アンケートからの考察と睡眠に関する実態調査の結果から—). JSPPR-JHTA Joint International Symposium & 2019 Annual Meeting, Tokyo, 7-8, December, 2019.

■国内学会

【一般口演】

今岡真和, 中村美砂, 田崎史江, 中尾英俊: 運動教室実施によるプレサルコペニア・サルコペニアのリバート率、コンバート率について。第58回近畿理学療法学会大会, 奈良, 2019.1.20.

今岡真和, 中村美砂, 田崎史江, 中尾英俊: 地域在住高齢者の主観的健康感とフレイルとの関連について。第21回日本骨粗鬆症学会, 神戸, 2019.10.5-6.

今岡真和, 中村美砂, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 肥田光正, 武田雅俊, 樋口由美: 地域在住高齢者のプレフレイルと就労との関連について。第6回地域理学療法学会, 京都, 2019.12.14-15.

山坂宏太, 肥田光正, 中村美砂, 今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 武田雅俊: 基本チェックリスト「運動機能」項目に関連する因子の検討。第6回日本地域理学療法学会, 京都, 2019.12.14-15.

【ポスター】

生水智子, 田崎史江, 今岡真和: 地域在住高齢者における睡眠状況と園芸活動の関係。第78回日本公衆衛生学会総会, 高知, 2019.10.23-25.

肥田光正, 中村美砂, 今岡真和, 中尾英俊, 田崎史江, 生水智子, 和田親宗, 大西忠輔, 山坂宏太, 武田雅俊: 地域在住高齢者の慢性疼痛の有無ならびに保有期間と心理機能との関係。第3回リハビリテーション医学会秋季学会集會, 静岡, 2019.11.15-17.

中村美砂, 今岡真和, 田崎史江, 中尾英俊, 肥田光正, 生水智子, 武田雅俊: 地域在住高齢者の認知機能の推移と血中骨代謝関連物質の変化量との関係。第26回日本未病システム学会, 名古屋, 2019.11.16-17.

■社会活動

【講師】

大阪府作業療法士泉州ブロック勉強会。大阪河崎リハビリテーション大学, 2019.6.13.

認知症予防のための認知機能評価法。つげさん認知症・ロコモ予防ボランティア養成講座, 貝塚市福祉センター,

2019.7.11.

認知機能評価法. つげさん認知症・ロコモ予防ボランティア養成講座, 貝塚市福祉センター, 2019.7.11.

【学会運営】

人間・植物関係学会 査読, 会計監査.

【嘱託委員】

阪南市泉南市岬町障害支援区分認定審査委員.

■その他

つげさんアタマとカラダのヘルスチェック. 貝塚市・大阪河崎リハビリテーション大学 教員顕彰. 2019.10.1.

谷口 英治

■論文

【その他】

上島健, 平本憲二, 谷口英治: 臨床実習で記録課題の提出に難渋した実習生の支援過程～休学中から復学後の実習支援 経過からみた考察～. リハビリテーション教育研究, 25:226-227, 2019.

■国内学会

【ポスター】

上島健, 平本憲二, 谷口英治: 臨床実習で記録課題の提出に難渋した実習生の支援過程 (第2報)～臨床総合実習修了までの支援経過～. 一般社団法人 全国リハビリテーション学校協会 第32回教育研究大会, 愛知, 2019.8.29.

中裕 俊介

■論文

【短報】

中裕貴子, 濱裕光, 中裕俊介: 片手用髪留め具の開発. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:46-54, 2019.

■社会活動

【講師】

情報科学. 河崎会看護専門学校看護第2学科3年生, 2019.4.7.

情報科学. 河崎会看護専門学校看護第1学科1年生, 2019.9.12.

スポーツ健康科学. 河崎会看護専門学校看護第2学科1年生, 2019.9-2020.1.

■勉強会

精神科部門作業活動分析 作業活動研究会. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2019年度毎月第4木曜日.

中裕 貴子

■論文

【短報】

中裕貴子, 濱裕光, 中裕俊介: 片手用髪留め具の開発. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:46-54, 2019.

■社会活動

【非常勤講師】

リハビリテーション. 河崎会看護専門学校看護第2学科2年生, 2019.10.29・11.5・11.12・11.19.

【嘱託委員】

阪南市泉南市岬町障害支援区分認定審査会.

南 征吾

■著書

【共著】

南征吾: 第1章5 関節可動域・筋力へのアプローチ. pp.62-79. 小林隆司 編集: PT・OT ビジュアルテキスト 身体障害作業療法学1 骨関節・神経疾患編, 羊土社, 東京, 262頁, 2019.1.

南征吾: 第1章3 検査所見と身体所見. pp.48-71. 小林隆司編集: PT・OT ビジュアルテキスト 身体障害作業療

法学2内部疾患編, 羊土社, 東京, 219頁, 2019.1.

南征吾: 希望を持ちつづけたがん患者とその家族への訪問作業療法. 作業療法マニュアル48 がんの作業療法②
第2版, 日本作業療法士協会, 東京, 2019.11.

■論文

【原著】

Seigo Minami, Ryuji Kobayashi: A qualitative study on the practice structure of home-based occupational therapy for the realization of daily living activities in the elderly: Promoting co-operative construction of the life performance. *Asian Journal of Occupation Therapy*, 15(1): 19-25, 2019.

Masaki Mitsuhiro, Ikezoe Tome, Yanase Ko, Ji Xiang, Umehara Jun, Aoyama Junichi, Minami Seigo, Fukumoto Yoshihiro, Watanabe Yuya, Kimura Misaka, Ichihashi Noriaki: Association of pain history and current pain with sagittal spinal alignment and muscle stiffness and muscle mass of the back muscles in middle-aged and elderly women. *Clin Spine Surg*, 32(7): E346-E352, 2019.

佐野伸之, 齋藤みのり, 小林隆司, 南征吾, 河本聡志: 作業療法士のコンサルテーション事業によって得られる学童保育支援員のスキルアップの構造. *作業療法*, 38(4): 440-449, 2019.

■国際学会

【ポスター】

Seigo Minami, Nakagawa Hidetoshi, Ryuji Kobayashi, Hideaki Aoki: Effect of supplementary functional electrical stimulation of the upper extremity surface stimulation for chronic hemiplegia: development of a purposeful activity and electrical stimulation rehabilitation programme. 13th International Society of Physical and Rehabilitation Medicine World Congress, Kobe, 9-13, June, 2019.

■国内学会

【一般口演】

坂梨仁勇, 南征吾, 肥田光正, 福元喜啓, 小林隆司, 青木秀哲: 重度麻痺側上肢を補助的上肢へ移行する通所施設
のプログラム開発研究. 滋賀県多種類連携学会, 滋賀, 2019.12.14.

【ポスター】

南征吾, 中川英俊, 小林隆司, 青木秀哲: 他動型/随意介助型電気刺激装置と合目的的動作による重度片麻痺上肢の改善効果: 事例集積研究(経過報告). 第56回日本リハビリテーション医学会学術集会, 兵庫, 2019.6.12-16.

石野寛人, 南征吾, 青木秀哲, 小林隆司, 鈴木暁久: 重度麻痺側上肢の人に作業療法と電気刺激療法の併用により余暇活動の満足度をあげた事例報告. 第53回日本作業療法学会, 福岡, 2019.9.6-8.

南征吾, 大山幸絵, 中川英俊, 青木秀哲, 小林隆司: 合目的的活動と電気刺激療法を併用した麻痺側上肢に対する訪問作業療法の実践-事例報告-. 第53回日本作業療法学会, 福岡, 2019.6-8.

宮村彰, 南征吾, 鈴木暁久, 小林隆司, 青木秀哲: 調理に焦点を当てた慢性重度片麻痺に対する訪問作業療法-装具型機能的電気刺激装置を用いて-. 第53回日本作業療法学会, 福岡, 2019.9.6-8.

古川絵美, 南征吾, 小林隆司: 「認知症になっても理髪店で働きたい」を支援する～「面接シート」を活用した綾部市認知症初期集中支援チーム「ありがとう」の実践報告～. 第53回日本作業療法学会, 福岡, 2019.9.6-8.

南征吾, 上野静架, 青木秀哲, 小林隆司: 脳卒中後の重度麻痺側上肢に対して合目的的動作と電気刺激を用いて補助的上肢まで近づけた事例. 第29回日本作業行動学会学術集会, 大阪, 2019.6.8-9.

河津拓, 渡邊俊行, 南征吾: チーム基盤型学習(team-based learning)における国家試験体験学習の試み-テキストマイニングを用いたアンケート分析-. 第53回日本作業療法学会, 福岡, 2019.9.6-8.

肥田光正, 和田親宗, 岡松将吾, 北川広大, 大西忠輔, 多田康貴, 湯川貴史, 川島聡史, 南征吾: デジタル画像計測による円背測定手法の開発. 第3回リハビリテーション医学会秋季学術集会, 静岡, 2019.11.15-17.

永田作間, 南征吾, 小林隆司: 高次脳機能障害支援ネットワークの構築を目指したアンケート分析(経過報告). リハビリテーション・ケア合同研究大会, 石川, 2019.11.21-22.

【その他】

谷口匡史, 福元喜啓, 山田陽介, 澤野翔一郎, 南征吾, 池添冬芽, 木村みさか, 市橋則明: 骨格筋における筋厚・筋輝度・細胞外液比の加齢性変化. *理学療法学会* 46号, pp.47, 2019年度.

福元喜啓, 山田陽介, 池添冬芽, 渡邊裕也, 谷口匡史, 澤野翔一郎, 南征吾, 浅井剛, 木村みさか, 市橋則明: 高

齢者における身体活動量と筋エコー輝度の加齢変化との関連 - 4年間の横断研究 - . 理学療法学 46号, pp.48, 2019年度.

■勉強会

【講師】

南征吾：作業療法について. フランスベッド本社, 東京, 2019.1.17.

南征吾：重度麻痺側上肢に対する合目的電気刺激療法のプログラム開発. 大阪河崎リハビリテーション大学 認知予備力研究センター 第7回認知予備力研究センター研究会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2019.2.26.

南征吾：先端的リハ機器の現状. オムロン勉強会, オムロン野洲事業所, 滋賀, 2019.6.24.

南征吾：合目的電気刺激療法の実践方法. NESS H200の実施方法と評価判定, 音羽病院, 京都, 2019.6.24.

南征吾：人間作業モデルの講師. 人間作業モデル講習会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 大阪, 2019.10.13・27.

■社会活動

【座長】

第53回日本作業療法学会. 福岡国際会議場, 2019.9.6-8.

【学会運営】

第29回日本作業行動学会 実行委員長. 大阪医療福祉大学, 2018.6-2019.6.

第11回日本園芸療法学会 実行委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2019.5-11.

第1回ロボットと作業療法研究会. 関西医科大学, 2019.10.26.

【講演会】

先端リハ機器と合目的電気刺激療法. 滋賀医療技術専門学校 PT・OT 同窓会特別講演会, 草津エストピアホテル, 2019.2.2.

リハロボットを生活行為に応用する. 京都府地域医療学際研究所, 学際病院, 2019.4.27.

先端技術×リハビリテーション. 第1回ロボットと作業療法研究会, 関西医科大学, 2019.10.26.

リハロボットを生活行為に応用する - 実施報告 -. 京都府地域医療学際研究所 リハロボット体験研修, 京都大学, 2019.11.3.

コーチング×リハビリテーション(人間の回復力を引き出す). ナレッジサロン 木曜サロン, グランフロント大阪, 2019.11.28.

■研究助成

南征吾(代表), 肥田光正, 福元喜啓, 小林隆司, 青木秀哲, 青山朋樹: 他動型/随意介助型電気刺激装置の併用と合目的動作による重度片麻痺上肢の改善効果 - 3次元動作解析を用いて -. 大阪河崎リハビリテーション大学共同研究費, 2019-2020年度.

篠田昭(代表), 南征吾, 青木秀哲, 小林隆司, 福元喜啓, 青山朋樹: 脳卒中急性期の麻痺側上肢に対して合目的的活動を用いた機能的電気刺激療法が及ぼす影響. 公団財団法人フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団研究助成, 2019.5-2020.3.

小林隆司(代表), 浅川康吉, 南征吾, 牧利恵: 慢性重度片麻痺に対する合目的動作と電気刺激との併用療法が脳血流に及ぼす影響. 公立大学法人首都大学東京, 傾斜的研究費, 2019.5-2020.3.

南征吾(代表), 小林隆司, 青木秀哲, 福元喜啓, 青山朋樹: 他動型/随意介助型電気刺激装置の併用と合目的動作による重度片麻痺上肢の改善効果. 科学研究費 基盤(C), 2019.5-2021.3.

<言語聴覚学専攻>

芦塚 あおい

■論文

【その他】

武田雅俊, 芦塚あおい, 和田英嗣, 馬屋原邦博, 木村秀生: 聴覚と精神障害. 臨床精神医学, 48(12):1367-1371, 2019.

■国内学会

【一般口演】

芦塚あおい：呂律がまわらない症状から発症した非流暢性進行性失語の1例について．第43回日本神経心理学学会学術集会，新潟，2019.8.26.

芦塚あおい，小川慈，西中和人，池尻義隆：ハンチントン病が疑われた1例の高次脳機能障害について．第43回日本高次脳機能障害学会学術集会，宮城，2019.11.28.

■研究助成

芦塚あおい（代表），武田雅俊，鐘本英輝：睡眠の質と日本活動量の客観的測定を用いた睡眠導入剤によるうつ／アパシー症状の改善．科学研究費 基盤 (C)，2019-2022 年度．

馬屋原 邦博**■論文****【総説】**

木村秀生，馬屋原邦博：聴覚障害児・者と精神保健．臨床精神医学，48(12):1385-1391，2019.

【その他】

武田雅俊，芦塚あおい，和田英嗣，馬屋原邦博，木村秀生：聴覚と精神障害．臨床精神医学，48(12):1367-1371，2019.

■国内学会**【ポスター】**

平本憲二，原田瞬，永井邦明，上島健，馬屋原邦博：中等度知的障害者の高齢の母親の世代継承性．第53回日本作業療法学会，福岡，2019.9.7.

平本憲二，上島健，馬屋原邦博：強度行動障害がある知的障害者の高齢の母親の同障害者家族への関心．第45回日本重症心身障害学会，岡山，2019.9.20-21.

■社会活動**【講師】**

平成30年度東京都読話講習会，東京聴覚障害者福祉事業協会，東京手話通訳等派遣センター，2019.1-2.

聴覚障害の基礎知識．2019年度手話通訳士受験講座，東京聴覚障害者福祉事業協会，東京手話通訳等派遣センター，2019.8.3.

聞こえのしくみ．小平市手話通訳者養成講習会中級クラス，小平市福祉会館，2019.8.29.

木村 秀生**■論文****【総説】**

木村秀生，馬屋原邦博：聴覚障害児・者と精神保健．臨床精神医学，48(12):1385-1391，2019.

【その他】

武田雅俊，芦塚あおい，和田英嗣，馬屋原邦博，木村秀生：聴覚と精神障害．臨床精神医学，48(12):1367-1371，2019.

■講演会**【招待講演】**

もぐもぐごっくんのお話．泉佐野市保健センター 低出生体重児交流会，泉佐野市保健センター，2019.10.30.

■社会活動**【公開講座主催】**

大阪河崎リハビリテーション大学 こども療育支援室 平成30年度第2回公開講座「運動が気になる子どもの遊び」2019.3.30.

大阪河崎リハビリテーション大学 こども療育支援室 令和1年度第1回公開講座「健やかな子どもを育むプレイリーダーのあり方」2019.11.30.

【非常勤講師】

京都歯科医療技術専門学校 歯科衛生科「障害乳幼児の摂食機能障害とその援助」2019.4.17.

京都教育大学 特別専攻科「小児の言語障害」2019年度前期．

奈良教育大学 教育学部 学校教員養成課程「言語治療学」2019年度前期集中講座．

京都医健専門学校 言語聴覚学科 2019年度後期．

大阪府立岸和田支援学校 福祉医療関係人材活用事業 特別非常勤講師, 2019年度.

【囑託委員】

一般社団法人 日本リハビリテーション教育評価機構 評価認定委員.

社会福祉法人わらしべ会 評議員.

貝塚市保健センター 市民健康推進事業 言語相談員.

高橋 泰子

■論文

【原著】

石川健二, 高橋泰子, 中山美佐恵, 中岡真弘: 就労支援に携わる人材の育成-障害福祉サービス等 報酬改定からみたりハビリテーションの役割-. リハビリテーション教育研究, 25:138-139, 2019.

高橋泰子, 石川健二, 山口愛葉, 林仁司: 学生の児童虐待の認識-虐待被害を察知するための医療従事者としての役割-. リハビリテーション教育研究, 25:150-151, 2019.

■国内学会

【ポスター】

石川健二, 高橋泰子: 臨床実習の情意面からみた効果の検証 第2報- TEGを用いた卒業までの自我特性の変化-. 全国リハビリテーション学校協会 第32回教育研究大会・教員研修会, 愛知, 2019.8.29-30.

高橋泰子, 石川健二: 臨床実習指導者の評価視点. 全国リハビリテーション学校協会 第32回教育研究大会・教員研修会, 愛知, 2019.8.29-30.

石川健二, 高橋泰子, 山口三千夫: 定型発達者の日中活動と睡眠時脳波との関連-軽度認知症のノンレム睡眠導入に至る活動指標のパイロットスタディー-. 第20回日本早期認知症学会学術大会, 岐阜, 2019.10.20.

■講演会

【招待講演】

どうして文字の読み書きがうまくできないの? 第10回夢ナビライブ2019, インテックス大阪, 2019.7.24

構音指導の実際-評価から指導まで- 令和元年度特別支援教育推進事業支援学校センター的機能(自立活動アドバイザー派遣)活用, 堺市立百舌鳥支援学校, 2019.8.7.

■社会活動

【講師】

障害児の発達支援に関する相談業務. 学校法人 八尾聖光学園 認定こども園 聖光幼稚園, 2019.4-2020.3

【非常勤講師】

知的障害・発達障害のアセスメントとケーススタディ. 和歌山大学教職大学院特別支援教育コース, 2019.9.2-11.

【囑託委員】

特別支援教育会議委員. 大阪府豊能町教育委員会, 2019.4-2020.3

特別支援教育巡回相談員・専門支援員. 小学校・中学校における子どもの言語指導および教員への指導. 大阪府豊能町教育委員会, 2019.4-2020.3

自立活動アドバイザー. 幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校における子どもの言語指導および教員への指導. 大阪府堺市教育委員会, 2019.4-2020.3

野村 和樹

■論文

【報告】

野村和樹, 岡健司: 『聞き書きマップ』を活用した子どもの育みについての一提言. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:73-76, 2019.

小姿武陸, 岡健司, 畑中良太, 野村和樹: 軽度発達障がい児に対する理学療法士の関わり方-第一報-. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要, 13:77-80, 2019.

■国際学会

【一般口演】

Misa Nakamura, Masakazu Imaoka, Fumie Tazaki, Taeko Takano, Kazuki Nomura, Ichiro Kamei, Masatoshi

Takeda: Association between cognitive function and body mass in community-dwelling elderly women in Japan. Euro Aging 2019, Roma, Italy, 14-16, October, 2019.

■社会活動

【非常勤講師】

社会福祉，子育て支援．箕面学園福祉保育専門学校 保育科，2019年度．

社会の理解Ⅰ，Ⅱ．箕面学園福祉保育専門学校 介護福祉科，2019年度．

【嘱託委員】

貝塚市社会教育委員．2019年度．

和田 英嗣

■論文

【症例報告】

和田英嗣：関節的嚥下訓練の参加が得られにくい摂食嚥下障害の1症例－直接的嚥下訓練を通して介入方法を探る－．大阪河崎リハビリテーション大学紀要，13:62-65, 2019.

【その他】

武田雅俊，芦塚あおい，和田英嗣，馬屋原邦博，木村秀生：聴覚と精神障害．臨床精神医学，48(12):1367-1371, 2019.

■社会活動

【公開講座主催】

日本語分節音の特徴とIPA表記について．大阪府言語聴覚士会 第1回構音分科会勉強会，大阪保健医療大学，2019.8.29.